

記載例

大阪市保育士定着支援事業交付金

勤続年数自動計算表（令和6年度申請用）

施設名称	〇〇〇保育所
保育士氏名	〇本 〇美

勤務開始年月日より後に対象外施設での勤務がない人は、交付対象に該当するかはここ（B）の年数で確認してください。

1. 現に勤務する施設における勤務期間

勤務開始年月日	基準日時点	勤続年数
平成23年4月1日 (2011年4月1日)	令和6年10月1日 (A)	13 年 6 月 1 日

除外期間が無い場合の勤続年数	
14 年 目	
(B)	

2. 勤続年数除外期間

年月日		年月日	除外年数	対象外施設名等
平成26年4月1日 (2014年4月1日)	～	平成27年3月31日 (2015年3月31日)	1 年 0 月 0 日	●●●市内の保育所
平成29年5月1日 (2017年5月1日)	～	平成30年3月31日 (2018年3月31日)	0 年 11 月 0 日	児童発達支援事業所
平成31年4月1日 (2019年4月1日)	～	令和3年2月28日 (2021年2月28日)	1 年 11 月 0 日	児童発達支援事業所 (2 か所)
(1900年1月0日)	～	(1900年1月0日)		
平成23年3月1日 入力誤り	～	平成23年4月 入力誤り		
合計				

上記1に入力した勤務開始年月日より後に対象外施設（大阪市外の施設も含む）での勤務歴について入力。

※対象外施設を複数箇所、引き続いて勤務した場合は、まとめ入力してください。
例：市外施設に「H31.4.1～R2.3.31」と「R2.4.1～R3.2.28」に勤務していた場合、3行目のように「H31.3.1～R3.2.28」入力。

3. 交付

「入力誤り」と表示された場合は、上記1に入力した勤務開始年月日より前の日付か同日が入力されています。

●この「勤続年数自動計算表」を個人ごとに入力したうえで、ご提出ください。

kintoneに入力する勤続年数です。

9 年 7 月	
---------	--

申請書に記載する勤続年数	
10 年 目	

大阪市保育士定着支援事業交付金

勤続年数自動計算表（令和6年度申請用）

施設名称		
保育士氏名		

1. 現に勤務する施設における勤務期間

勤務開始年月日	基準日時点	勤続年数	除外期間が無い場合の 勤続年数
	令和6年10月1日	0 年 0 月 0 日	

(1900年1月0日) (A)

➡ (B)

0 年 目	
-------	--

2. 勤続年数除外期間

年月日		年月日	除外年数	対象外施設名等
	～		0 年 0 月 0 日	
(1900年1月0日)		(1900年1月0日)		
	～		0 年 0 月 0 日	
(1900年1月0日)		(1900年1月0日)		
	～		0 年 0 月 0 日	
(1900年1月0日)		(1900年1月0日)		
	～		0 年 0 月 0 日	
(1900年1月0日)		(1900年1月0日)		
合計			0 年 0 月 0 日	

(C)

3. 交付金の対象となる勤務期間

●この「勤続年数自動計算表」を個人ごとに入力したうえで、ご提出ください。

(A) - (C)

勤続年数	
0 年 0 月	

↓

(D)

申請書に記載する 勤続年数	
0 年 目	